

社会福祉協議会(社協)とは

市町村社協は、社会福祉法に基づき各市町村に1つ設立される民間福祉団体です。地域住民の方をはじめ公私の社会福祉関係者等との協働により、子どもから高齢者の方まで住み慣れた地域で安心して生活できる福祉の町づくりを目的としています。社会福祉法人大磯町社会福祉協議会(大磯町社協)は、地域福祉向上のため、地域の皆様からの会費や町補助金等を財源として、様々な事業を実施しています。

1 法人運営事業

大磯町社協は、地域住民(区長、民生委員児童委員、福祉団体関係者等)、福祉施設関係者及び行政職員等により運営される公共性の高い組織です。

法人組織は、運営を担う理事会(11名)及び理事会の運営状況をチェックする評議員会(15名)並びに事業を担う事務局(正職員4名、派遣職員1名、非常勤職員3名)により構成されています。

2 企画広報事業

～しやきようおおいその発行～

- ・広報紙やホームページ等で、社協事業やボランティア活動等を紹介しています。



～社会福祉大会の開催～

- ・福祉についての理解と関心を深め、福祉活動やボランティア活動の向上を図る場として開催しています。

3 地域福祉推進事業

～生活相談・援助事業～

- ①火災や自然災害に遭った世帯に神奈川県共同募金会と共同でお見舞金をお届けます。
- ②地域で活躍しているボランティア・地域福祉推進委員等を対象に研修会を行っています。
- ③傾聴ボランティア「ほほえみの会」と連携し、町内の各種施設やご家庭での傾聴活動を推進しています。

～地域センター運営事業(こどもと地域とみんなのコミュニティスペース)～

- ・町立福祉センター隣接の地域センターを、公募により選定した「一般社団法人やっほー」と連携して、こどももおとなも、みんなが集える拠点として活用しています。やっほーの主な事業は、こどもの日中の居場所、子ども食堂&コミュニティカフェ及び放課後フリースペース等です。

～地域福祉推進委員会事業～

- ・各地区で福祉活動を推進する「地域福祉推進委員会」と連携して、地域福祉の充実を推進しています。



車いすバスケットボール体験教室



地域福祉推進委員の活動



通いの場(馬場老人憩の家)

4 ボランティアセンター活動事業

～ボランティア育成事業～

- ・福祉ボランティアの育成や、ボランティアグループの活動支援等を行っています。

～災害ボランティアセンター事業～

- ・大磯町及び大磯町災害救援ボランティアと連携を図り、大規模災害の被災時にはボランティアセンターを設置し、ボランティアの受け入れを行います。

6 受託事業

～日常生活自立支援事業（神奈川県社協から受託）～

- ・判断能力が不十分な高齢者や障がい者の方に対し、日常的に金銭や預金通帳の管理を行い、福祉サービス等の利用契約の支援を行っています。

～生活支援体制整備事業（大磯町から受託）～

- ・高齢者が住み慣れた地域で自分らしく安心して暮し続けられるように地域住民や多様な関係者が連携し、介護・医療予防・生活支援・住まいを包括的に提供「地域包括ケアシステム」の構築を推進する事業です。

☆令和7年3月 フリーペーパー



「GeeYa:OISO VOL.2」発行

5 介護保険事業

～地域密着型通所介護事業（デイサービス）～

- ・要介護・要支援の認定を受けた方への介護支援として、福祉センターさざれ石の施設を利用して、入浴やレクリエーション・機能訓練等のサービスを提供しています。



7 資金貸付事業

～生活福祉資金貸付事業～

- ・低所得者の方を対象に子供の就学費や転居費等の資金をお貸ししています。

～緊急小口貸付事業～

- ・生活費に困窮されている方の生活支援を図るため、緊急小口資金をお貸ししています。

8 共同募金事業

赤い羽根共同募金や年末たすけあい援護事業を通じ、地域福祉を推進しています。



9 福祉センター指定管理事業

福祉活動の拠点である町立福祉センターを、指定管理者として運営しています。

社会福祉法人大磯町社会福祉協議会

住所：〒255-0003 大磯町大磯 1352-1(町立福祉センターさざれ石内)

電話：0463-61-9390 FAX：0463-61-7614 e-mail: oiso@bz01.plala.or.jp

受付：月曜日～金曜日(祝日・年末年始は除く) 午前8時30分～午後5時15分

ホームページ：<http://www.oiso-shakyo.jp/>

Instagram：https://www.instagram.com/oiso_shakyo_official/

令和8年4月